

オプトアウト文書

西暦 2025 年 5 月 1 日

「去勢抵抗性前立腺癌に対する塩化ラジウム-223(ゾーフィゴ®)治療の予後に及ぼす因子の検討」の対象になられる方および保護者の方へ（臨床研究に関する情報）

三重中央医療センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究の実施にあたっては、当院倫理審査委員会の承認ならびに、病院長より許可を受け、倫理指針および法令を遵守して実施します。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の相談窓口までお願いします。

〔研究課題名〕 去勢抵抗性前立腺癌に対する塩化ラジウム-223(ゾーフィゴ®)治療の予後に及ぼす因子の検討

〔研究機関名・長の氏名〕 三重中央医療センター院長 下村 誠

〔研究責任者所属・氏名〕 三重中央医療センター 泌尿器科 荒瀬 栄樹

〔研究の目的〕

本邦における去勢抵抗性前立腺癌患者の平均年齢は高く、年齢に関連した塩化ラジウム-223(ゾーフィゴ®)の安全性・有効性を検討することは重要と考えた。

〔研究の方法〕

1. 対象

2016 年 10 月～2023 年 11 月までに泌尿器科において塩化ラジウム-223(ゾーフィゴ®)治療を受けられた患者様

2. 利用、又は提供する試料・情報の項目

患者の年齢、前立腺癌の Gleason Score、既往、既存治療、併用薬、血液検査(PSA 値、ALP 値、赤血球数、白血球数(分画含む)、血小板数)、骨シンチグラフィーの BSI

3. 実施時期

2025 年 5 月 1 日～2025 年 6 月 30 日

4. 研究期間

研究を行う期間は、許可日より 2025 年 6 月 30 日まで

研究開始予定日 2025 年 5 月 1 日

5. 共同研究機関の名称および研究責任者の氏名

なし。

6. 個人情報の管理について

研究対象者の方に情報を公開し、研究参加の拒否、撤回ができるようにしています。

また、個人情報漏洩を防ぐため、本研究では個人を特定できる情報を削除し、データの数字化、データファイルの暗号化管理などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。さらに、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

7. 医学・看護学上の貢献

本研究により対象者となった方が直接受けることができる利益はありませんが、本研究を行うことで、今後、個々に最適な治療方針を選択することに繋がると考えられる。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の研究対象者となった方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する個人情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究対象者となった方を特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。
(研究に協力されない場合も不利益等の影響はありません。)

[連絡先・相談窓口]

〒514-1101 三重県津市久居明神町 2158-5

三重中央医療センター 泌尿器科 医長 荒瀬 栄樹

TEL: 059-259-1211 (代表)